

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	医療法人 天仁会 いろは (児発)		
○保護者評価実施期間	8年 1月 24日		～ 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	8年 1月 24日		～ 8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 27日		6

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	遊びを通してルールやマナーを取得する事ができる。	・好きな遊びを利用児、職員と共に行う。道具の後片付けや、お友達との遊具の貸し借りを等を通してお友達、職員との関わり方を学びます。・伸び伸びと好きな遊びが行え、お友達も遊べる環境作りを行っています。・お友達との遊びを通して小集団にて行って良い事、好ましくない事等についてルールやマナーを学んでいく事が出来ます。	・室内遊びが多い傾向にありますが、事業所のお庭に出て、外遊びを行う機会を増やしていきます。その際に室内とは異なり、予期せぬハプニングが起こる事が想定されます。転んで怪我等が起きた際の救急時の対応等、職員が状況に合わせた対応が行えるように、対応方法について学び、かつ実践していきます。
2	子供の発達段階に応じて早めに受け入れを行っています。	1歳8か月のお子さんを受け入れた事があり、お子さんの発達の状況に応じてOTさんの評価を入れながら支援を行っています。	外部研修への参加を通して、さらなる職員の力量の向上に努め、学んだ事を実践の場で生かしていきます。
3	法人内からの協力体制がある	必要に応じてコメディカル職員のスーパーバイズを受ける事が出来ます。部門内において就業体験、行事等は同法人の高年齢者部門と交流を図る機会があります。	法人内外の協力機関との連携をさらに深めています。勉強会や交流会を通して引き続き、さらなる交流関係を深めています。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が不足している。	「保育所や認定こども園、幼稚園との交流等、活動する機会。」を活動として提供できていない。	保護者の皆様からのご要望をお伺いし、必要とされている交流を提供できるように検討してまいります。
2	第三者による外部評価を受けていない。	「第三者による外部評価を行っているか。」について保護者の皆様や職員間において明確になっていない。	法人においてISOを取得しており、法人内においては内部監査を受けております。バランススコアードを利用し、PDCAサイクルを活用、改善すべき点の対応を行ってまいります。
3			